

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 2 部門第 1 区分
【発行日】 令和 7 年 7 月 4 日 (2025.7.4)

【国際公開番号】 WO2024/201809
【出願番号】 特願 2025-509423 (P2025-509423)

【国際特許分類】

B 0 1 D 4 6 / 0 0 (2 0 2 2 . 0 1)

B 0 1 D 3 9 / 2 0 (2 0 0 6 . 0 1)

F 0 1 N 3 / 0 2 2 (2 0 0 6 . 0 1)

10

【 F I 】

B 0 1 D 4 6 / 0 0 3 0 2

B 0 1 D 3 9 / 2 0 D

F 0 1 N 3 / 0 2 2 C

【手続補正書】

【提出日】 令和 5 年 12 月 27 日 (2023.12.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

20

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

流入端面から流出端面まで延びる流体の流路となる複数のセルを取り囲むように配置された多孔質の隔壁を有する柱状のハニカム構造体と、前記セルの前記流入端面側又は前記流出端面側のいずれか一方の端部を封止するように配設された目封止部と、を備え、

前記流出端面側の端部に前記目封止部が配設され、前記流入端面側が開口した前記セルを、流入セルとし、

前記流入端面側の端部に前記目封止部が配設され、前記流出端面側が開口した前記セルを、流出セルとし、

30

前記ハニカム構造体の前記セルの延びる方向に直交する断面において、前記ハニカム構造体の最外周に配設された前記セルを除き、前記流入セルの断面形状が八角形又は四角形であり、且つ、前記流出セルの断面形状が四角形であり、

前記ハニカム構造体のセル密度が、 $49 \sim 70$ 個 / cm^2 であり、

前記隔壁の厚さが、 $0.152 \sim 0.198$ mm であり、

前記流入セルの開口径 L_1 が、 $1.16 \sim 1.40$ mm であり、

前記流出セルの開口径 L_2 が、 $0.82 \sim 1.08$ mm であり、

前記開口径 L_2 に対する前記開口径 L_1 の比 (L_1 / L_2) が、 $1.30 \sim 1.53$ である、ハニカムフィルタ。

40

【請求項 2】

前記流入セルの幾何学的表面積が、 $1.23 \sim 1.50 \text{ mm}^2 / \text{mm}^3$ である、請求項 1 に記載のハニカムフィルタ。

【請求項 3】

前記隔壁の気孔率が、 $35 \sim 65\%$ である、請求項 1 又は 2 に記載のハニカムフィルタ。

【請求項 4】

ディーゼルパティキュレートフィルタとして使用される、請求項 1 又は 2 に記載のハニカムフィルタ。

50